

## 今月号の内容

1. ベルギーの政治・社会動向 .....	1
2. ベルギーの経済・産業動向 .....	3
3. 月例経済指標 .....	5
4. EU の動向   JETRO ビジネス短信より .....	6
5. お知らせ .....	8

### 1. ベルギーの政治・社会動向

#### 1 今年 2 度目の熱波を記録

8 月 11 日（月）は全土で晴天となり、沿岸部は 25～26 度、内陸部は 29～30 度まで気温が上昇し、翌日の最高気温は北東部のケンペン地域で 34 度に達し、夜遅くまで 20 度を下回らない見込みだった。14 日（木）には、王立気象研究所（KMI）ウックル気象観測所の気温が 30.3 度に達し、今年 2 度目の熱波（少なくとも 5 日連続 25 度を超え、うち 3 日は 30 度超え）と認定された。（2025 年 8 月 11、12 日、15 日）

#### 2 国家危機管理センター、ベルギーの世帯に対し緊急時対応計画の作成を呼びかけ

国家危機管理センターは、火災や洪水、その他の危機に備えるため、各世帯に緊急時の対応計画を作成するよう呼びかけた。同センターが用意した質問リストに回答し（英語版も利用可能）、10 分ほどで、世帯の緊急時対応計画が策定できる。家族構成（ペット含む）や公共サービス、家族や保険会社の電話番号、ガス栓の場所などの基本情報が含まれ、家族内で共有するだけでなく、緊急サービス機関が利用できるようにしておくことも重要という。文書を印刷し、自宅で見つけやすい場所に保管しておくことが推奨されている。（2025 年 8 月 12 日）

#### 3 連邦政府、原子炉のさらなる稼働延長を模索

報道によれば、連邦政府は 2022 年に決定した 2 基の原子炉の稼働延長期間を 10 年から 20 年に延長したい意向だ。さらに、今年末に終了期限を控えている原子力発電所ティアンジュ 1 号機についても稼働を継続させたい意向。同炉は既に 10 年運転延長をしており、再稼働前には数年間停止し、安全性向上、送電網の強化策の評価が必要で、原子力発電所を運営するエンジー（Engie）、送電事業者エリア（Elia）、原子力規制機関 FANC は懐疑的だという。（2025 年 8 月 19 日）

#### 4 ベルギー郵政 bpost、米国向けの小包配送を一時停止

ベルギー郵政 bpost は、米国政府が関税規則を変更したものの、適用範囲が依然不透明なため、8 月 23 日から米国向け小包の配送を一時停止すると発表した。これまで米国は、800 ドル未満の国際配送品は免税対象としていた。8 月 29 日以降、金額に関わらず輸入税を事前に支払うことが義務付けられるというが詳細が発表されていない。米国への物品を伴わない手紙や書類は引き続き配送可能。（2025 年 8 月 23 日）

**5 ベルギー郵政 bpost、フィリップ国王をモチーフにした新しい切手を発売開始**

ベルギー郵政 bpost は、即位から 12 年目を迎えるフィリップ国王の肖像を刻印した新しい切手の発売を開始した。10 年ごとに王室の肖像を更新するという伝統に伴い実施されたもの。新しい切手は、伝統と創造性が融合し、よりカラフルでモダンなデザインが施され、国王の新しい肖像を擁した仕上がりになっているという。（2025 年 8 月 25 日）

**6 ブリュッセル市内の駐車料金、9 月から値上げへ**

ブリュッセル市内の駐車料金が 9 月 1 日から値上げされ、一部区域ではほぼ倍額となる。2 時間駐車した場合の料金は、ブリュッセル中心部や欧州委員会、ルイズ付近などでは、現行の 5 ユーロから 9.20 ユーロに、ブリュッセル北部のラーケン付近や南部のカンブルの森付近は、3 ユーロから 5.50 ユーロにそれぞれ値上げされる。今回の料金引き上げは、6 月に市議会で承認された新たな駐車規制の一環によるもの。（2025 年 8 月 27 日）

## 2. ベルギーの経済・産業動向

### 1 広告産業界、人工知能（AI）の利用に関する 12 のガイドラインを発表

広告評議会は、広告業界と共同で人工知能（AI）の倫理的な利用に関する 12 のガイドラインを発表した。「人間を中心に据えること」が明記され、人とプライバシーの優先、AI の利用に関する透明性の確保、脆弱な立場に置かれた人々の保護、環境への影響に対応する必要性などが含まれる。ガイドライン作成の背景として、先月末、衣料品ブランド「ゲス（Guess）」が、米ファッション誌『ヴォーグ（Vogue）』で AI 生成モデルを起用した広告キャンペーンを展開した際、非現実的な美の基準を助長し、業界の多様性向上への取り組みを損なったと批判されたことがある。ベルギーでは、広告業界が「倫理的な AI 導入で先進的なリーダーになる」ことを目指し、欺瞞や偽装行為といったリスクを軽減し、消費者を保護したい意向。また、同取り組みは、8 月 2 日に施行された EU の AI 規則に基づく「汎用（はんよう）AI の行動規範」を考慮して策定されたもの。（2025 年 8 月 8 日）

### 2 7 月のエアコン販売台数は前年同期比で 17%増

ベルギー冷凍空調協会（Frixis）によると、近年頻発する熱波の影響で 7 月のエアコン販売台数は前年同期比で 17%増となった。同傾向は、猛暑だった 2022 年の夏と類似しているという。前年夏は気候が穏やかだったため需要は低かった。報道によるとダイキンヨーロッパの広報担当は、過去 15 年間でベルギー国内の販売台数が 3 倍に拡大しているという。2003 年、欧州で最初の大規模熱波を記録して以来、家庭でのエアコン利用が大幅に普及した他、リモートワークの拡大とエネルギー転換の動きも大きく影響しているという。（2025 年 8 月 12 日）

### 3 ANA、ブリュッセルー東京（成田）間の直行便を週 3 便へ

ANA は、高まる需要に対応し、2026 年 3 月 2 日より、東京・ブリュッセル間の運航を現行の週 2 便から週 3 便に増便すると発表した。東京行は、月曜、水曜、土曜の 18:35 に出発し、翌日 16:10 に東京/成田に到着する（冬季時間）。また、クリスマス休暇期間中は、12 月 15 日（月）、22 日（月）、2026 年 1 月 5 日（月）の 3 便の臨時便を追加する。（2025 年 8 月 19 日）

### 4 海運大手 CMB テック完全子会社、ゴールデンオーシャングループと合併

ベルギー海運大手 CMB テックは、バミューダ登記のゴールデンオーシャングループ（GOGL）と、CMB テックの完全子会社である CMB テックバミューダとの間で行われた株式交換による合併が完了したと発表した。CMB テックバミューダが存続会社となり、CMB テックが合併対価としての株式を発行する発行体となる。合併後、ばら積み貨物船やコンテナ船、原油・化学品タンカー、洋上風力関連船など多様な保有船舶数は約 250 隻となり、市場価値は約 111 億米ドル規模になると発表した。80 隻以上は、水素・アンモニア対応船で、低炭素燃料への柔軟な対応が可能という。（2025 年 8 月 20 日）

**5 半導体企業ベルガン跡地に、フォトニクス生産・サービスセンター新設予定**

報道によれば、テマ・ファウンドリーズは、前年に倒産したベルギーの半導体メーカー、ベルガン（BelGaN）の跡地に 2 億ユーロ以上を投じ、本格的な「集積フォトニクス生産・サービスセンター」を建設する。エネルギー消費量が拡大しているデータセンターや人工知能（AI）アプリケーション向けの省エネチップを対象に、製造・切断・パッケージング・試験を行最先端の半導体工場兼サービスセンターを設立し、約 500 人の雇用創出が期待されるという。（2025 年 8 月 21 日）

**6 第 2 四半期の GDP 成長率は前期比 0.2%、再び鈍化**

ベルギー国立銀行（NBB、中央銀行）は、2025 年第 2 四半期（4～6 月）の実質 GDP 成長率を前期比 0.2%（季節調整済み）と発表した。6 月の NBB 予測値どおりの鈍化となった。第 2 四半期の GDP（前期比）を需要項目別にみると、民間最終消費支出は前期の 0.5%増から 0.4%増とわずかに縮小したものの、政府最終消費支出は前期の 0.4%減から 0.6%増に回復した。

（2025 年 8 月 29 日）

★詳細はジェトロビジネス短信（2025 年 9 月 10 日付）

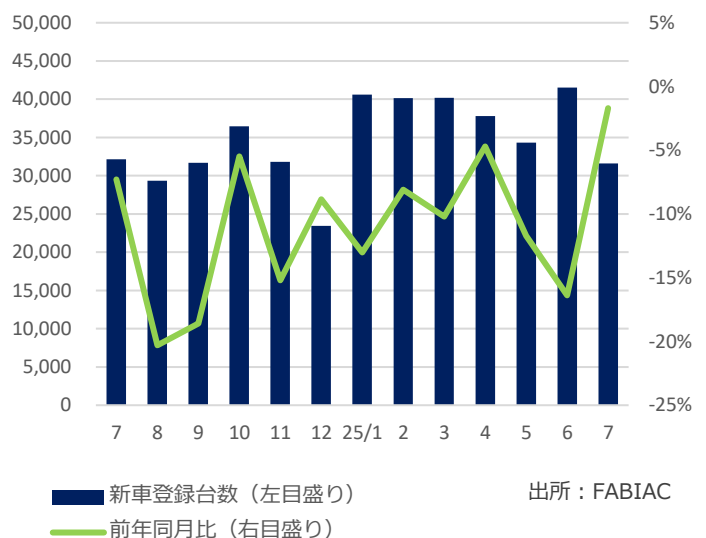
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/09/5015b50e001e601b.html>

### 3. 月例経済指標

#### 7 月の新車登録台数 前年同月比 1.7%減

ベルギー自動車工業会（FEBIAC）によれば、7 月の乗用車の登録台数は、3 万 1,613 台（前年同月比 1.7%減）と縮小した。メーカー別では、フォルクスワーゲンのシェアが 10.42%と最大で、BMW（9.40%）、メルセデスベンツ（8.53%）が続いた。（2025 年 8 月 1 日）

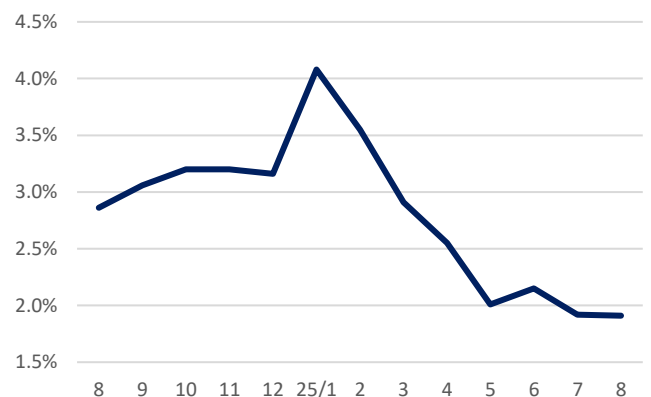
新車登録台数の推移



#### 8 月のインフレ率 前年同月比 1.91%上昇

連邦経済省の発表によると、8 月の消費者物価指数は、前年同月比で 1.91%上昇した。航空券、休暇施設、電気代、車両の購入、賃貸料が押し上げ要因となった。一方、天然ガス、家電、車両の燃料費、野菜、海外旅行、国内旅行が押し下げ要因となった。（2025 年 8 月 28 日）

消費者物価上昇率（前年同月比）

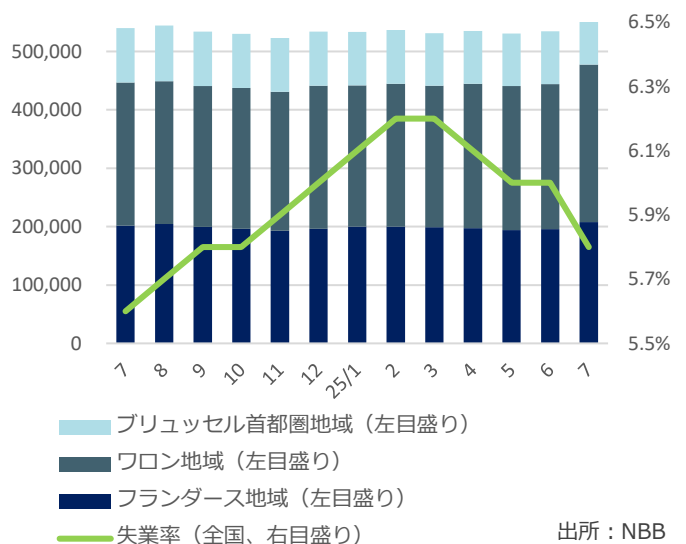


#### 7 月の失業率 5.8%、前年同月比 0.2 ポイント増

ベルギー国立銀行（NBB）によれば、国内の 7 月の失業率（季節調整値）は、5.8%（前年同月比 0.2 ポイント増）だった。各地域政府が発表した失業率をみると、ブリュッセル首都圏地域の 7 月の失業率は、前年同月比（以下同じ）0.1 ポイント増で 15.0%、ワロン地域は、1.5 ポイント増で 16.4%となった。フランダース地域の統計は未発表。地域別の失業者数では、フランダース地域が 20 万 7,908 人、ワロン地域が 26 万 9,818 人、ブリュッセル首都圏地域が 9 万 4,191 人だった。（2025 年 8 月 6 日）

※ベースとなる労働力人口の算出方法は地域により異なる。

失業率と地域別失業者数の推移



#### 4. EU の動向 | JETRO ビジネス短信より

- (1) 欧州委、エネルギー価格引き下げに向けたガイダンス発表（2025 年 8 月 7 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f49da0dd6f50f6ba>
- (2) 欧州委、新たな国家補助枠組み（CISAF）をクリーン産業ディール第 1 弾の中核と位置づけ（2025 年 8 月 8 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/16030cc81d7cbc6c>
- (3) 欧州委の 2024 年の通商防衛措置報告書、EU の利益擁護に積極的な姿勢が鮮明に（2025 年 8 月 12 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/9bd67cb6ae9ad422>
- (4) 欧州委、EU の出入国管理のデジタル化の段階的運用を 10 月から開始（2025 年 8 月 13 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/8ac3769691b1b66a>
- (5) 防衛産業強化に向け、18 加盟国が融資制度に関心を表明（2025 年 8 月 13 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c92229fd7835ab72>
- (6) 欧州委、鉄鋼・金属行動計画の実施に着手、加盟国や産業界も積極的な提言（2025 年 8 月 13 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/e44fe95e61c9221e>
- (7) 中国依存からの脱却へ、欧州風力発電業界が永久磁石の安定供給ロードマップを策定（2025 年 8 月 13 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/a2fef12b1629aaa5>
- (8) 欧州委、中小企業向け自主報告基準を発表、負担軽減と競争力強化を支援（2025 年 8 月 14 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/fb21a14f83f6c016>
- (9) 米、ウクライナ、欧州首脳ら、ウクライナの安全の保証やロシア含めた首脳会談を議論（2025 年 8 月 21 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/b2d59380e8155240>
- (10) 米 EU、関税合意の共同声明を発表、関税引き下げの条件や時期を明示（2025 年 8 月 22 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/cd95202b72da8b02>
- (11) 欧州委、米国との関税合意に関する共同声明を評価（2025 年 8 月 25 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/fd9324ef1a6924fb>
- (12) トルコのアンチダンピング（AD）課税、EU 産などにも追加措置（2025 年 8 月 26 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/08/a0e766c7b904018c.html>
- (13) 欧州産業界、EU・米国の共同声明を歓迎、製薬や農業部門からは厳しい声も（2025 年 8 月 27 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/6d5d4eb7d4de88a3>
- (14) WTO パネル、EU の対インドネシア相殺関税を協定違反と判断（2025 年 8 月 28 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/43d0b2f3b1702790>
- (15) 世界の政治・経済日程（2025 年 9～11 月）（欧州）（2025 年 8 月 29 日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/08/fb3dbad5bfabafa2.html>

○ジェトロは、EU や欧州各国の反応も含め、米国の関税措置の最新動向について特集ページを開設しています。ぜひご参照ください。

[https://www.jetro.go.jp/world/us\\_tariff/](https://www.jetro.go.jp/world/us_tariff/)

★次のページにレポート・イベント等のお知らせがあります。

## 5. お知らせ

### ★メールマガジン「ジェットロ EU トピックス」のご案内

ジェットロ・ブリュッセル事務所では、EU の最新情報や欧州域内のジェットロ各事務所が実施するセミナー情報などをお届けするメールマガジン「ジェットロ EU トピックス」を配信しています。配信日は毎月第 1 木曜日を目安としています。配信を希望される方は、以下のようにお申し込みください。

(1) 欧州域内にお住まいの方：以下の必要事項をご記入の上、ジェットロ・ブリュッセル事務所 ([belinfo@jetro.go.jp](mailto:belinfo@jetro.go.jp)) までお申し込み下さい。

①お名前とご所属先（英文・和文）、②お住まいの国名、③送付先メールアドレス

(2) 欧州地域以外に在住の方：以下の URL からお申し込みください。

[https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/be\\_brussels/mail.html](https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/be_brussels/mail.html)

※内容についてなど、ご質問などございましたら、ジェットロ・ブリュッセル事務所 ([belinfo@jetro.go.jp](mailto:belinfo@jetro.go.jp)) までお問い合わせください。

### 調査レポートのご案内

- 地域・分析レポート「EU、アフリカへのインフラ投資通じ、パートナーシップ強化」（2025 年 7 月）

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2025/0601/d30094901568de2d.html>

※特集「「次のフロンティア」アフリカを巡る世界各国・地域の動向」もぜひご参照ください。

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/special/2025/0601/>

- 地域・分析レポート「欧州での AI の発展におけるデータセンター動向とエネルギー状況」（2025 年 6 月）

<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2025/e9739fc38756bd8d.html>

- 調査レポート「主要国・地域の自動車生産・販売動向」（2025 年 7 月）

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2025/01/6f831adb699b3451.html>

- 2025 年版「ジェットロ世界貿易投資報告」（2025 年 7 月）

<https://www.jetro.go.jp/world/gtir/2025.html>

※同報告に基づき開催したウェビナーを 11 月 6 日までオンデマンド配信中です。ぜひご視聴ください。

【ウェビナー】多国間主義に瓦解の兆し一試されるグローバルビジネスの耐性：2025 年版世界貿易投資報告（2025 年 7 月 30 日開催）

<https://www.jetro.go.jp/biz/seminar/2025/d539b3f826bece53.html>

○ジェットロでは、上記以外にも様々な欧州関連の調査レポート、地域・分析レポートを公開しています。以下 URL よりご参照ください。

<https://www.jetro.go.jp/reportstop/europe/reports/>

<https://www.jetro.go.jp/areareportstop/europe/areareports/>

**ベルギー日本人会商工委員会ビジネスセミナー案内送付のお知らせ**

ベルギー日本人会商工委員会と JETRO ブリュッセル事務所は、EU の政策動向、欧州各国の政治・経済情勢、労務・法務・会計等の制度情報など皆様のビジネスに関連するテーマを題材にしたビジネスセミナーを年に 4 回程度開催しています。日本人会会員企業の方は無料で本セミナーにご参加いただけます。案内状の送付を希望される方は、[belinfo@jetro.go.jp](mailto:belinfo@jetro.go.jp) までメールアドレスをご連絡ください。

**ベルギー拠点設立に関する専門家相談サービスのご案内（法務・労務・税務）**

JETRO ブリュッセル事務所では、ベルギーに拠点設立を検討されている企業様、または進出後まもない企業様を対象に、弁護士・税理士等によるコンサルティングサービスを提供しています。2 時間まで無料でご利用いただけます。ぜひご活用ください。

※原則として中堅・中小企業を対象としていますが、大企業も対象とできる場合があります。詳細はお問合せください。

**サービス詳細・お申込み**

<https://forms.office.com/r/MDqXipfgZf>

mailto:お問合わせ先 | ジェトロ・ブリュッセル事務所 ([belinfo@jetro.go.jp](mailto:belinfo@jetro.go.jp))